

# 温泉ボーリング着工

那須出身 中野さんが夢のプレゼント



「お湯の中にもこうりゃあー花が咲くよ〜チョイナ、チョイナ〜♪」  
本町にも、こんな温泉が出来たら…… 写真提供・草津町

白倉の下堀敷地内の森畑で、温泉ボーリングの工事が進められています。この温泉掘削工事は、秋畑・那須出身の実業家、中野宗吉さん（日本鉱業株式会社社長・那須出身の住・57歳）が、「故郷のために何かを残したい」と思い立ったもので、いとこにあたる小橋の飯塚順光さん（飯塚電気社長）と共同出資で始められました。二月二十一日には、小舟の田中富男さん（会社員・49歳）所有の畑で開坑式が行われ、町長、議長をはじめ関係者多数出席のもと、壮大な夢と期待のこめられたボーリング作業が開始されました。

## 町の活性化に 結びつけ

北海道から沖縄まで、全国の自治体は必死になって生き残りと発展を圖索しています。温泉湧出は、本町にどんな役割と効果をもたらすのかは未知数です。しかし、地域生活にさまざまな面で影響を与えることは確かです。

「地方の時代」によさわしい「個性ある町」へ。これこそ二十一世紀に向けての、期待の集約点です。温泉掘削の現状は、そして期待は、四ページにわたって取り上げてみました。

## 問題は湯量

昨年八月から実施された地質調査の結果では、地下十二百メートルのボーリングで四〇度前後の温泉が見込める、とされています。

泉質は、炭酸食塩泉とみられ、八千立方メートル前後の海水が地下に蓄えられた（化石水）の可能性が高く、多様な効果が期待されています。

問題は湯量で、泉質や湧出量などを確認してから、関係者、町等で具体的な利用法を協議する予定です。

## 白倉温泉？は かくありたい



吉田重徳さん(62歳)  
農家・白倉引田

一、道路整備開発  
〇温泉地へ進入路を二十二区地区より設置  
〇掘削、ホタル等、建道地区設定

〇建造物不運地（傾斜地）については、極、その他の樹木を植樹し、遊歩道を造り公園化する。

二、町営保養センターの設立  
〇二百人以上の収容能力。  
〇地町村住民にも開放利用させる。

〇同建地内に農畜産物直売所を設置する。  
三、地元家庭への温泉配湯実施  
四、建設費の従業員に雇用については、地元住民を優先とする。

五、スポーツグラウンドの建設  
〇高速道以南、南小塚ほかの地帯を開発し、テニスコート、バドミントンセンター、野球場サッカー場併用のグラウンドを設置する。

〇ふれあい広場の建設。  
六、高所に温泉地としての夜間照明設置

〇近く開通する高速道通行者